

「第52回世界体操競技選手権大会」日本代表決定競技会
「第19回アジア競技大会」日本代表候補選考競技会

主催：（公財）日本体操協会

主管：東京都体操協会

後援：NHK・（一財）上月財団

協賛：テーブルマーク 日本航空 三菱地所 ミズノ セイコーグループ セノー アクティオ
JTB 近畿日本ツーリスト

- 1 期 日 2023年5月17日（水）～21日（日）
5月17日（水）会場設営
5月18日（木）会場設営・女子会場練習
5月19日（金）会場練習・男女オリエンテーションミーティング（OM）
5月20日（土）男子会場練習、女子競技 ※テレビ放映Eテレ14：00～（16：30）
5月21日（日）男子競技 ※テレビ放映 BS111：50～13：05→総合13：05～（15：00）予定

- 2 会 場 東京体育館
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目17-1 Tel03-6380-4832

- 3 参加資格と条件 ※2023年度本協会への選手登録を済ませた者として。

男子（リザーブなし）

個人総合

①	「第51回世界選手権」個人総合優勝者。
②	上記①を除く全日本個人決勝上位29名。

種目別枠

①	個人総合出場者を除く全日本個人予選上位6名。
---	------------------------

女子（リザーブなし）

①	「第77回全日本個人総合選手権」予選・決勝の合計得点上位24名。
---	----------------------------------

※世界ユニバーシティゲームズ枠の選手は、NHK杯への出場資格がないため、上記24名に該当する場合、NHK杯出場者は24名未満となります。

※注意事項

- (1) 18歳未満（大会時）の参加者は、「ドーピング・コントロールに関する同意書」を作成し、大会中携帯してください。
- (2) 学生（大学生・高校生以下）の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。
- ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
- ② 登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。（本協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。）
- (3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。また、学生以外の参加者は、所属・スポンサー契約等の条件をもとに本協会と参加者合議の上、所属の表記を申告できます。
- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
- ③ ②における制限に対し、／で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例：○○○○○クラブ／□□高校
- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上、決定します。
- (4) 本大会の出場選手で第19回アジア競技大会出場有資格者は、（公財）日本オリンピック委員会の定めるところにより、「日本代表候補選手」として所定の手続きを完了する必要があります。派遣事務手続き要領に基づく事前資料の提出をお願いいたします。なお、この手続きを行わなかった場合、日本代表候補選手の権利を放棄したものとさせていただきます。

- 4 競技に関する注意事項
- (1) 採点規則
男子は2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。
女子は2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。
- (2) 競技規則(2023年版FIG競技規則に準ずる)
- 1) 班編成について
- ① 班編成は、「全日本体操個人総合選手権予選・決勝合計」の成績順に編成します。同点の場合は決勝の合計得点の高いものを上位とし、さらに同点の場合は、決勝の得点によりFIGタイプレークを適用します。
- ② 男子は個人総合30名を6名/5組編成し、種目別枠6名/1組に全日本予選成績の下位のものから編成します。
- ③ 女子は個人総合24名を6名4組編成とし、成績順により編成します。
- ④ 演技順は、各組とも最上位者が最終種目で最終演技者となります。
- 2) 棄権および選手変更の取扱いについて
- ① 棄権の場合は、別途様式にてテクニカルディレクター(競技部長)まで提出をお願いします。
- 3) 競技の進行について
- ① 男子は1種目25分、女子は27分のローテーションを原則として競技進行します。NHKのテレビ生中継のために、演技者と演技者の間(得点表示)の時間を長くとるなどの進行に調整が入るので、ご協力をお願いします。
- ② 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流す予定です。
- 4) 器械器具について
- ① 本大会はセノー社製(2023製品カタログ版)を使用します。
- ② 本大会では、演技台(ポディウム)を設置します。
- ③ 男子6種目のサブ会場を設営します。
- 5) 跳躍板について
- ① 「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。
※バネの取り外しはできません
- ② 「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。
- 6) 女子ゆかの音楽について
- 伴奏曲はデータでの提出とします。提出について別途連絡します。データのエラーに備え、各自CDを準備し携行してください。1枚につき1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備ください。
- 7) 跳馬について
- ① 男子は種目別枠も含め1跳越とします。
- ② 女子は1跳躍とします。
- 5 順位決定方法
男女とも「第77回全日本体操個人総合選手権」予選+決勝+NHK杯の合計得点とします。
- 6 表彰
男女優勝者に「NHK杯」を授与します。
- 7 日本代表選手の選考について
男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

運営に関する事項について

① AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

※各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役 職	配布枚数
部 長：男女の選手が出場のチームでも1名分とします。会場練習時は競技エリアに入ることができます。競技中は選手団席での観戦となります。	1
監 督：男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。会場練習時は競技エリアに入ることができます。競技中は競技エリアの外で待機してください。	1
選 手：出場者数。	
コーチ：出場選手数分。	
トレーナー：男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。競技中は選手団席で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	1

② 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

※大会参加者は健康保険証を持参してください。

③ ドーピング検査について

本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満（大会時）の出場者は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

- 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避、検査員の指示に従わない、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった等の場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、（公財）日本アンチ・ドーピング機構の以下URLよりご確認ください。

<http://www.playtruejapan.org>

また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されています。TUE事前申請については以下URLよりご確認ください。

<http://www.realchampion.jp/process/tue>

- 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名が入った同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の下記URLからダウンロードできます。

https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf

18歳未満の競技者がドーピング検査の対象となった際は、当該同意書を担当検査員に提出して下さい。ただし、同意書の提出は18歳未満時で1回のみです。提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることを申し出て下さい。

- ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続きに一切影響がないものとします。

④ 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムを使用してください。

⑤ 演技写真撮影およびSNSによる広報活動について

- 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会への事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

- 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申告し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属（男女別）につき3枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア（公式HP、Twitter、Facebook、Instagram）に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。また、大会期間中、協会広報へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

- ⑥ Fujitsu社の採点支援システムデータ収集を行いますので、ご協力よろしくお願いします。
- ⑦ 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。

9 参加申し込み

期 日 2023年4月24日（月）～4月27日（木）

申込方法 大会申込は<http://jga-web.jp/>にて行います。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金はしませんので、ご了承ください。

参加料 1選手につき10,000円

※JASRAC（日本音楽著作権協会）負担金 女子選手のみ1名につき500円

連絡先 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
（公財）日本体操協会 TEL 03-6455-4037 FAX 03-6455-4038
「第62回NHK杯体操 参加申込」係

10 その他

- ① 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。
- ② 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。